



もっと読みたい本のリスト

図書館にはまだまだ楽しい本がいっぱいあるよ！

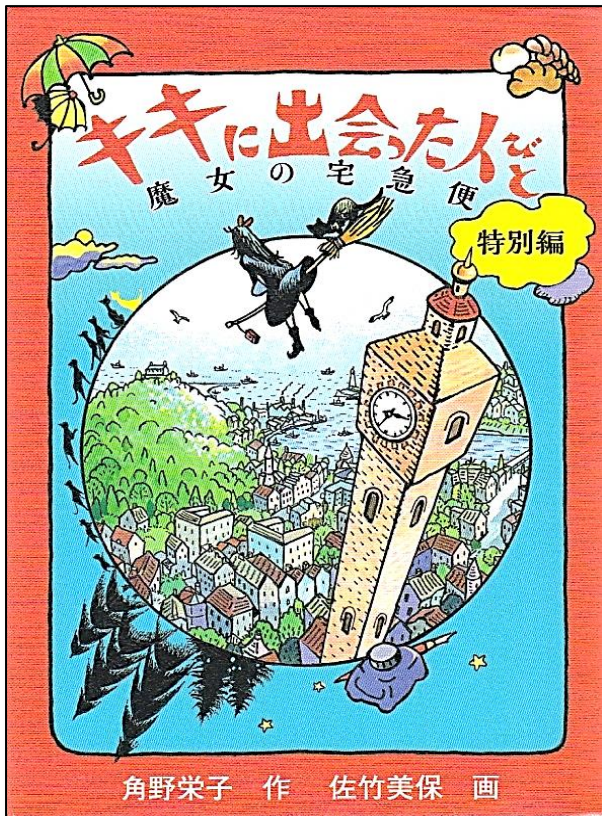
★は中学年から読める本です。

	請求 記号	書名	著者名	出版社
	913サ	だれも知らない小さな国	佐藤 さとる／作	講談社
	913サ	シロガラス	佐藤 多佳子／作	偕成社
	913ス	天山の巫女ソニン	菅野 雪虫／作	講談社
★	913ス	もしかしたら名探偵	杉山 亮／作	偕成社
	913ソ	ぼくらの七日間戦争	宗田 理／作	ポプラ社
★	913タ	黒ねこサンゴロウ	竹下 文子／作	偕成社
★	913テ	なぞのたから島	寺村 輝夫／作	あかね書房
	913ヒ	ふしぎ駄菓子屋銭天堂	廣嶋 玲子／作	偕成社
	913ホ	ねらわれた星	星 新一／作	理論社
	913ヨ	チームふたり	吉野 万理子／作	学研教育出版
★	93エ	火よう日のごちそうはひきがえる	ラッセル・エルックソン／作	評論社
★	93キ	グレッグのダメ日記	ジェフ・キニー／作	ポプラ社
	93タ	マチルダは小さな大天才	ロアルド・ダール／作	評論社
	93ペ	クロニクル千古の闇	ミシェル・ペイヴァー／作	評論社
	93ホ	宇宙への秘密の鍵	ルーシー・ホーキング／作	岩崎書店
★	93ル	ライオンと魔女	C.S.ルイス／作	岩波書店
	94エ	モモ	ミヒヤエル・エンデ／作	岩波書店
★	94フ	大どろぼうホッツェンプロッツ	オトフリート＝プロイスラー／作	偕成社
★	94リ	やかまし村の子どもたち	リンドグレーン／作	岩波書店

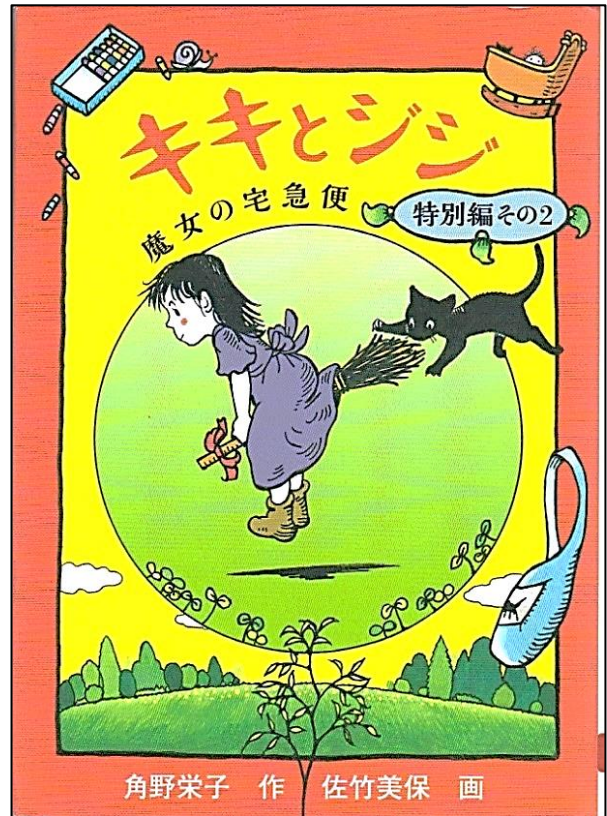


2018 年 夏号

いろはにほん



『キキに出会った人びと ^{まじよ} 魔女の
^{たつきゆうびん とくべつへん} 宅急便〈特別編〉』角野 栄子／作
佐竹 美保／絵 福音館書店 913カ



『キキとジジ ^{まじよ たつきゆうびん} 魔女の宅急便
^{とくべつへん} 特別編 その2』角野 栄子／作
佐竹 美保／絵 福音館書店 913カ

おめでとうございます！ ^{かどのえいこ} 角野栄子さん
^{こくさい} 2018 年「国際アンデルセン ^{しょうさっかしょうじゅしょう} 賞作家賞受賞」

『おばけのアッチ』や『魔女の宅急便』の作者である角野栄子さんが、
2018年3月「小さなノーベル賞」ともいわれる「国際アンデルセン
賞作家賞」を受賞されました。図書館にも角野さんの本がたくさんあり
ます。ぜひ読んでみてくださいね！

^{ひがしくるめしりつとしょうかん}
東久留米市立図書館

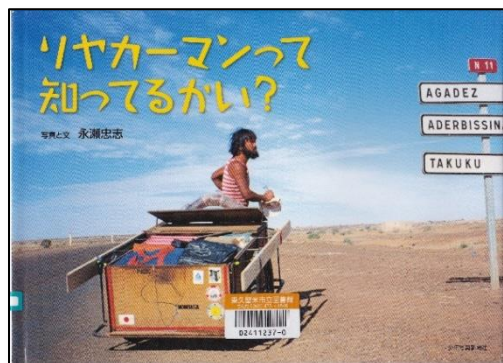


ぼうけん

冒険に出かけよう！



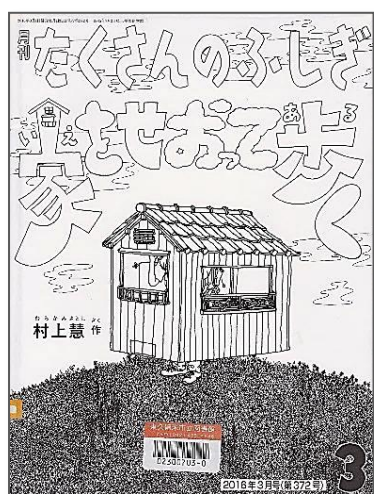
★は、中学年から読める本です。



『リヤカーマンって知ってるかい？』

永瀬 忠志／写真と文 少年写真新聞社 29

19才のときにリヤカーで日本を横断して以来、
41年もリヤカーを引きながら冒険を続けている
永瀬さんの活動が書かれています。



『家をせおって歩く 月刊たかさんのふしぎ第372号』

村上 慧／作 福音館書店 70

作者の村上さんは、発泡スチロールで作った家を
背負いながら全国をまわっています。家の暮らし
心地はどうなのでしょう。



『マジック・ツリーハウス』

メアリー・ポープ・オズボーン／作

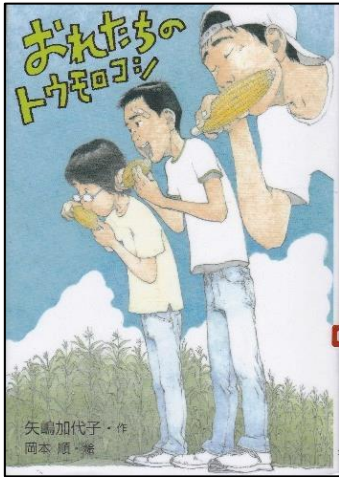
食野 雅子／訳 メディアファクトリー 93才



ある日、ジャックとアニーは森で不思議な小屋を
発見します。ジャックが「本物のプテラノドンに
会ってみたいなあ。」とつぶやくと…シリーズ
42巻のほかにも、探検ガイドが13冊あります。

新しい本の中から、

図書館のおすすめをしょうかいします。



『おれたちのトウモロコシ』

矢嶋 加代子／作 岡本 順／絵

文研出版 913ヤ

旅行の資金^{しきん}を作るため、竜也^{たつや}たちはトウモロコシを作り売ることになります。

しかし、台風^{こんなん}にやられるなど、困難^{ぶじ}が待ち受け…。無事にトウモロコシはできるのでしょうか。

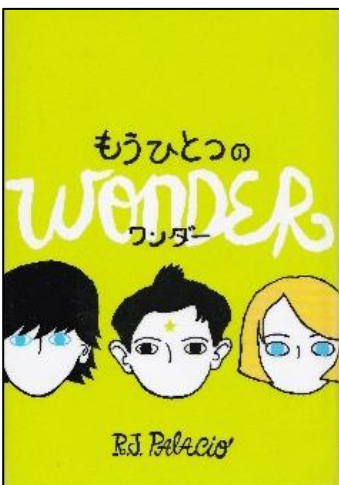


『タイガー・ボーイ』

ミタリ・パーキンス／作 永瀬 比奈／訳

ジェイミー・ホーガン／絵 鈴木出版 93ハ°

トラの子どもが保護区^{ほごく}から逃げた！それを聞いたニールは、元の場所^{もと}へ戻してあげたいと考えます。インドの中学校への進学に気が乗らないこともあり、ますます勉強に手がつかなくなります。



『もうひとつのWonder』

R. J. パラシオ／作 中井はるの／訳

ほるぷ出版 93ハ°

主人公のオーガストは顔以外^{いがい}ふつうの男の子です。10才のとき学校へ通うことになりますが、生徒は彼の顔をじろじろ見たり、悲鳴をあげたり。

『もうひとつのWonder』は登場人物^{とうじょうじんぶつ}3人の視点^{してん}で書かれています。